



◆市民参加型 市政づくり◆

市民連合会報

発行所

鹿児島市議会市民連合議員団
〒892-0816 鹿児島市山下町11番1号
TEL・FAX099-224-7353 内線4061・4062・4063
mail:shimin@kagoshimashigikai.com

鹿児島市議会議員

さんたんぞの

三反園輝男

議会報告

令和四年第二回定例会終了

令和4年第二回鹿児島市議会定例会は、6月8日から24日までの会期17日間開催されました。提案された議案21件を原案どおり議決して終了しました。

我が会派からは片平議員が個人質問を行いました。主な議案と個人質問は以下のとおりです。

一般会計を補正

63億7474万7千円を追加して総額2753億6636万7千円としました。

タブレット端末を購入

小学校、中学校及び高等学校用のタブレット端末を購入しました。今回の購入で全児童生徒及び授業を行う教職員にいきわたりました。

自動車を購入

水槽車1台、高規格救急自動車2台を購入しました。

各種委員を任命

教育委員会委員に前田圭子氏、農業委員会委員に上四元正昭氏をそれぞれ任命し、公平委員会委員に喜人拓司氏、固定資産評価審査委員会委員に池谷金年氏をそれぞれ選任しました。

船舶事業・交通事業へ補助

コロナ禍において原油価格・物価高騰の中、市民及び観光等利用者の移動手段の維持・確保を図るために補助しました。

給食費支援補助金を補助

コロナ禍において物価高騰に直面する保護者の負担軽減を図るために、給食を実施する市立小中学校及び保育所等に栄養バランスや量を保った給食の実施を確保するため、必要な経費を補助しました。

防犯灯電気料金補助金を増額

原油価格等の高騰による電気料金の値上げにより予算額に不足が生じる見込みであるため、予算を増額補正しました。

農業資材価格高騰対策

補助金を補助
コロナ禍において農業資材価

格の更なる高騰が見込まれる中、補助事業を活用して農業用施設等を導入しようとする農業者に対し、増加した事業者負担を助成することにより、事業の確実な実施と農業経営の安定を図り、市民の食生活を支えます。

公共交通不便地対策を

実施

公共交通不便地における日常生活の交通手段を確保するための運航を行っている「あいばす」の、運航状況及び結節点での乗り継ぎ等がリアルタイムでわかるバスロケーションシステムを導入し、利便性の向上や利用促進を図ります。

新型コロナワクチンの接種状況

3回目の接種可能者に対する接種率 (6/19時点)

	接種可能者 (2回目接種済者)		3回目接種済者 / 接種可能者	
	接種可能者	3回目接種済者	3回目接種済者	接種率
合計	461,155	361,024		78.3%
内 64歳以下	305,837	211,929		69.3%
内 高齢者	155,318	149,095		96.0%

● 感染状況の分析と注意点

ワクチン接種の一定の効果はあると思われませんが、感染者の年代はワクチン接種が進んでいない10代以下とその親世代の約30代、40代が依然全体の約

7割を占めていることから、家庭内に感染を持ち込まないよう、学校・職場等や会食の場での感染対策の徹底に努めましょう。

● 4回目接種の考え方

高齢者や一定の基礎疾患を持つ方については、新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすいことが明らかになっていることから、4回目の接種については重症化予防を目的として、60歳以上と基礎疾患のある方を対象にしています。

指定管理者の選定を

行う施設

- 東部親子つどいの広場
- 南部親子つどいの広場
- マリンピア喜人
- 吉田文化体育センター
- 吉田多目的屋内運動場
- 吉田運動場
- 桜島総合体育館
- 桜島溶岩グラウンド
- 桜島多目的広場
- 松元平野岡体育館
- 茶山ドームまつもと
- 松元平野岡運動時用
- 松元せせらぎ広場
- 喜入総合体育館
- 喜入総合運動場

令和四年六月二十七日

指定管理者募集の告示

八月十二日 募集締切

十月 指定管理者選定

委員会の開催

委員会より

鹿児島市立喜入園

(養護老人ホーム)の移譲を公募

鹿児島市養護老人ホーム等あり方検討委員会の報告及び鹿児島市公共施設配置適正化計画を踏まえ、養護老人ホーム「喜入園」の移譲先の公募を実施する。

公募の内容

- (1)実施時期 令和4年7月
- (2)選定方式 プロポーザル方式により決定
- (3)譲渡方法 有償譲渡
- (4)その他

土地建物売買契約書において用途制限条項中に10年間の事業継続を盛り込む

今後のスケジュール

- 令和5年1月 譲渡先の決定
- 令和5年3月 基本協定の締結
- 令和5年度 土地建物売買契約の締結、条例改正(喜入園の止)、事業の引継ぎ、事業の引継ぎによる事業開始

桜島地域における義務教育

学校の取組状況

東桜島小、高免小(休校中)、黒神小、桜洲小、桜峰小、東桜島中、黒神中、桜島中の8校を統合し、桜島地域ならではの特色ある教育が行えるよう9年制の小中一貫教育を行う施設一体型の義務教育学校を設置する。

色ある教育が行えるよう9年制の小中一貫教育を行う施設一体型の義務教育学校を設置する。

令和4年6月下旬

基本構想を基に、基本・実施設計業務委託の公募型プロポーザルを実施

令和4年9月

プロポーザルにより決定した業者と契約し、基本設計を開始

令和4～5年度

基本・実施設計

令和6～7年度 建設工事

令和8年4月 供用開始

鹿児島市学校給食あり方

検討委員会を設置

市内の61校(57施設)が自校方式、55校が6つの学校給食センターからの受配により給食を提供しているが、給食施設の老朽化、狭隘化、調理能力の飽和化など様々な課題が見られることから、今後の学校給食のあり方について検討し、提言等をいただくため、鹿児島市学校給食あり方検討委員会を設置した。

令和4年度 6回程度開催し提言をまとめる予定

「冒険ランドいおうじま」のあり方

【検討内容】

・経費(船便、交通費)や食事の調

達の負担

・欠航による急なスケジュール変更への対応が難しい。
・現地の医療体制への不安

今後のあり方

鹿児島市教育委員会としては調査結果を踏まえ、気象状況による定期船の欠航や、渡航費の負担、学校行事の見直しなどの理由により、冒険ランドいおうじまの施設を教育施設として活用することは難しいと考え、「教育施設としては廃止」とまとめて、令和4年度中に今後のあり方を三島村の関係者等と協議を行ってまいります。

主な質疑

問 給付金の誤給付はなかったか。

答 特別定額給付金においては、17件、300万円、子育て世帯への臨時特別給付等においては、2件、20万円の誤給付はあったが、すべて本人の了承を得たうえで、回収できた。

問 下水汚泥堆肥化場の処理能力と汚泥をどう有効利用しているか。

答 処理能力は、1日当たり110トンで、その全量を堆肥化して、年間約1万1千トンの有機質肥料「サツマソイル」を生産している。

問 下水汚泥堆肥化工場も老朽化しているが、改築計画はな

いものか。また、改築するならば規模はどうなるのか、また、事業費はどれぐらいを想定しているか。

答 第2期鹿児島市上下水道事業経営計画において、令和13年度から14年度にかけて更新することとしている。施設の規模は社会経済情勢の変化や需給バランス等を踏まえ、今後、具体的に検討するが、現在と同規模の施設とした場合の事業費は約51億円と試算している。

問 大規模災害時のトイレ対策の現状と課題は。

答 大規模災害時のトイレ対策として、11万7800個の簡易トイレを備蓄している。また、避難が長期化する場合を想定し、災害時の仮設トイレ等の供給について、民間業者と協定を結ぶとともに、マンホールトイレの整備も進めている。

問 軽自動車等の従来ナンバーとオリジナルナンバーの新規交付件数の年度別割合は。

答 従来ナンバーとオリジナルナンバーの新規交付件数の割合は、平成30年度から3年度の割合は、従来ナンバーが57.4、53.1、52.1、52.5%でオリジナルナンバーが42.6、46.9、47.9、47.5%である。

意見書

教育予算の拡充を求める

意見書

いつでもお気軽にご連絡ください。

☆鹿児島市議会市民連合議員団☆

〒892-0816 鹿児島市山下町11番1号

TEL・FAX 099-224-7353 内線4061・4062・4063

mail:shimin@kagoshimashigikai.com

